

福岡県立朝倉高等学校 CAN-DO リスト (令和2年度改訂版)

	READING	LISTENING	WRITING	SPEAKING
1年前期 4月～ 9月	<ul style="list-style-type: none"> ・コI教科書の文章の一文一文を読み、主語と動詞の関係を理解した上でその意味を解釈できる。 ・コI教科書の文章を、何について書かれた英文か予測しながら読むことができる。 ・APER (レベルF)をほぼ辞書なしで読むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの概要をある程度とらえることができる。 ・短い会話を聞いて、その内容を理解できる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴に注意しながら聞くことができる。 ・英語検定3級程度のリスニング試験で8割程度得点できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語表現における基本的なルールを学習し、身近な話題(家族、友人、学校生活、余暇、自分の町など)について、3文程度の短い文章を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コI教科書の英問に単語単位でなら答えることができる。 ・ALT等ネイティブスピーカーの簡単な質問に単語レベルでなら英語で答えることができる。 ・英語検定3級程度の面接試験で十分な応答ができる。
自己評価	A B C D	A B C D	A B C D	A B C D
1年後期 10月～ 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・コI教科書の文章を読み、主語、動詞、目的語、補語、修飾語句を識別して、その意味を解釈することができる。 ・コI教科書の英文をフレーズごとに読み、話を理解しながら読み進めることができる。 ・APER (レベルE)をほぼ辞書なしで読むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事物に関する紹介や対話などを聞いて情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・ネイティブスピーカーが2～3文ずつ区切ってゆっくり話せば内容を概ね理解できる。 ・やや長い会話を聞いて、その内容を理解できる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴に注意しながら聞くことができる。 ・英語検定準2級程度のリスニング試験で5割程度得点できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文のつながりを示す語(but/dueto/because/so/therefore/also/ in addition/ for example/ such as など)を適切に用いて、時間の経過に従って一日の出来事を書いたり、理由を挙げながら意見を述べたり、例を挙げながらテーマに沿った文章を書くなど5文程度の英文を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コI教科書の英問に文として答えることができる。 ・日常的な話題ならALT等ネイティブスピーカーの簡単な質問に文レベルで答えることができる。 ・日常的な話題なら、ALT等ネイティブスピーカーに5W1Hを使った疑問文やYes/No疑問文で質問することができる。 ・英語検定準2級程度の面接試験で5割程度の応答ができる。
自己評価	A B C D	A B C D	A B C D	A B C D
2年前期 4月～ 9月	<ul style="list-style-type: none"> ・コII教科書の各パートを、辞書を使いながら読み、その概要を理解できる。 ・コII教科書の英文を、段落ごとにキーワードを意識しながら読み進めることができる。 ・APER(レベルD)をほぼ辞書なしで6割程度読むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・30語程度の知識がある内容(日常的な英会話)を聞いて、大まかな情報をつかむことができる。 ・英語の音声的な特徴や内容の展開などを意識しながら聞くことができる。 ・英語検定準2級程度のリスニング試験で7割程度得点できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主題に応じた多様な文章構成を理解することができる。 ・事実や情報を伝達する説明文(都道府県の特産品の説明)、手紙やEメール(相手を行事に誘うEメール)、意見を論理的に述べる論説文(インターネットは人々の思考を向上させるか)など、50語程度の英文を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コII教科書の英問に文として答えることができる。 ・ALTに自分の書いた英文についての添削を依頼し、簡単な説明であればそれを理解できる。 ・英語検定準2級程度の面接試験で十分適切な応答ができる。
自己評価	A B C D	A B C D	A B C D	A B C D
2年後期 10月～ 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・コII教科書の各パートを、辞書を使いながら読み、トピック文とサポート文の関係を指摘できる。 ・センター試験第6問を、辞書を使えば8割程度得点できる。 ・APER(レベルD)をほぼ辞書なしで8割程度読むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・50語程度の対話や説明文を聞いて、その概要をとらえることができる。 ・英語の音声的な特徴や内容の展開などを注意しながら聞くことができる。 ・英語検定2級程度のリスニング試験で5割程度得点できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・パラグラフの型(主題・支持・まとめ)を意識した文を書くことができる。 ・パラグラフの展開(文化の違いをテーマにした比較・対照や社会問題をテーマにした原因と結果による展開等)を用いて、50語程度の英文を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コII教科書の英問に文として答えることができる。 ・簡単な話題であれば、自分の考えを英語で表現できる。 ・ALT等ネイティブスピーカーの日本の習慣等についての質問を聞き、それに対して簡単な説明ならできる。 ・英語検定2級程度の面接試験で5割程度の応答ができる。
自己評価	A B C D	A B C D	A B C D	A B C D
3年前期 4月～ 9月	<ul style="list-style-type: none"> ・コIII教科書の文章を読み、各パートの要旨を掴み、ディスコースマーカー(however/on the contrary/ It is true, but ~/ that is (to say)/ for example/ in addition など)を意識して、各パートの関係を説明できる。 ・センター試験第6問を辞書を使わず6割程度得点できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・100語程度のなじみのない内容(事物の紹介や報告、議論など)を聞いて、その概要をとらえることができる。 ・社会的な話題や時事問題について話されている対話や討論などを聞いて、情報や考えなどの要点や詳細をある程度とらえることができる。 ・英語検定2級程度のリスニング試験で、6割程度得点できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・和文英訳問題の書き方を学習し、7割程度の解答を作ることができる。 ・日本人学習者が誤りやすい点(主語の決定、冠詞、時制など)に留意して英文を書くことができる。 ・英語に表現する際にいきなり日本語を英語にするのではなく「どのようなことを言いたいか」を考えて表現できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コIII教科書の英問に文として答えることができる。 ・「制服の是非」等簡単な話題であれば、賛否両方の立場から自分の意見を表明できる。 ・英語検定2級程度の面接試験で、7割程度の応答ができる。
自己評価	A B C D	A B C D	A B C D	A B C D
3年後期 10月～ 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・地元私立大学の入試レベルの長文問題を、辞書を使わずに読み、7割程度得点できる。 ・センター試験第6問を辞書を使わず8割程度得点できる。 ・速読即解(設問を先に読み、必要な情報を素早くつかむ読み方)ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・150語程度のなじみのない内容(時事問題や社会的な問題など)を聞いて、その概要をとらえることができる。 ・社会的な話題や時事問題について話されている対話や討論などを聞いて、情報や考えなどの要点や詳細をある程度とらえることができる。 ・英語検定2級程度のリスニング試験で8割程度得点できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・英検2級の自由作文であれば7割程度、大学入試問題の過去問自由英作文においては6割程度の解答を作ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コIII教科書の英問に文として答えることができ、自分の意見を付け加えることができる。 ・「18歳選挙権」等や社会的な話題について、自分の意見を表明できる。 ・英語検定2級程度の面接試験で十分適切な応答ができる。
自己評価	A B C D	A B C D	A B C D	A B C D
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・センター試験 ・大学入試 ・APER(F)・・・英検3級レベル ・APER(E)・・・英検3級～準2級レベル ・APER(D)・・・英検準2～2級レベル 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・ALTや英語のネイティブスピーカーとの対話 ・英語検定 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・センター試験 ・大学入試 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・ALTや英語のネイティブスピーカーとの対話 ・英語検定
年間自己評価	A B C D	A B C D	A B C D	A B C D

*APER: Asakura Project on Extensive Reading : 朝倉高校図書館にある難易度別にそろえた英語読本